



2年前期 学年プログラム委員(会長・副会長)を紹介します

1組会長 畠中 健瑠 さん …… 学年プログラム委員会委員長

2年1組会長、プログラム委員長になりました畠中健瑠です。元気で明るく過ごしやすいクラスを目標にし34人全員と積極的にコミュニケーションをとりたいと思います。まずは、自ら率先して挨拶や声掛けでみんなを引っ張っていきけるようにしたいです。1組34人みんなの良いところを最大限に発揮して悪いところがあれば改善できるように成長していきましょう。クラス、学年の力に少しでもなれるように半年間頑張りますのでよろしくお願いします。



1組副会長 楨矢とな美 さん

私は、先輩・後輩・同級生かわらず、みんなに頼られるような第2学年にしたいです。頼られるような人とは、何事にも真面目に取り組んで、困ったときなどに助けてくれる親切な人だと思います。授業で積極的に挙手・発言するなど真面目な人や親切な人はこの学年にたくさんいます。しかし、かわりが少ない他学年には伝わらない部分があります。「いつでも・どこでも・誰とでも」真面目で親切な行動をしていれば、頼られるような存在になると思います。そのために私自身は、2年生の先頭に立ち、引っ張っていく立場であることを理解し、まずは私がみんなから頼られる存在になれるように努力したいです。

2組会長 杉本明日香 さん

私は、この学年を1年生のときよりもレベルアップし、1年後の3年生になった時に恥ずかしくないような学年にしていきたいです。そのためには、よく校長先生がおっしゃっている「凡事徹底」が大切だと思います。凡事徹底ができると、より信頼される学年になり、学年の雰囲気も良くなると思うからです。そのためにも、私たちプロ委が「ボス」というみんなを見下す存在になるのではなく、「リーダー」というみんなを引っ張っていきけるような存在になります。また、2年2組のなかでも、会長である私が自覚を持ち、どのクラスにも負けず、何事にも挑戦する良いクラスをつくっていききたいです。私自身もいろいろなことに挑戦し続け、プロ委の仕事は初めてのことがばかじけど、頑張っていきます。半年間よろしくお願いします。



2組副会長 長井 旺心 さん

私は、この学年を一人ひとりが高め合える学年にしていきたいと思っています。そのために、まずは自分からたくさんの方を率先して取り組んでいこうと思っています。2年生では、中学校生活に慣れてきたことで、中だるみが広まってしまうこともあると思います。そんな中だるみがこの学年でないようにするため、まずは自分から時間を意識して休み時間と授業のメリハリをつけたり、挨拶を怠らなったり、呼びかけをしたりして、学級・学年をよりレベルアップさせることができるよう頑張っていこうと考えています。全員が高め合える学年になるには、一人ひとりの心がけや全体の団結力が重要だと思います。この学年を、よりよい学年にするために積極的にたくさんの方を取り組んでいくので、ぜひこの1年間、全員が高め合っていくように頑張りたいです。

3組会長 前谷内莉子 さん …… 学年プログラム委員会書記

前期、2年3組会長になった前谷内莉子です。私は、この半年間で学級、そして学年の中心となって全体をまとめ、後期へつなげていききたいと思っています。また、前に立つて全体をまとめることの大変さも学んでいきたいと思っています。もしかすると、頼りない部分もたくさんあるかもしれません。ですが、この立場になったからには責任感を持ち、自分から積極的に行動していきたいと考えています。この学年をより良くするには、プロ委の私たちだけではなく、皆さんの協力も必要になります。何か小さなことから、プラスになる行動をしてみてください。みんなの力を合わせて、目標を目指して頑張っていきたいと思います。前期プロ委として、半年間よろしくお願いします。

3組副会長 栗原 脩成 さん …… 学年プログラム委員会書記

僕はこの半年間で、学級・学年のリーダーとしてみんなを引っ張り、この2年生をより良くしていきたいと思っています。また、昨年度の後期では副会長をした経験から、仕事は不慣れではありませんが、前期みなさんをどのようにしてまとめていこうか、さらに、後期そして最高学年へどのようにつなげていこうかを考えていきたいです。そして、前期をより良くするには、僕たちプロ委だけではなく、あくまでもプロ委は各学級のリーダーたちの集まりだと思ってください。前期をより良くするのは、2年生全員です。なぜこういうことができるかという、もしプロ委だけが行動して、他の人たちが何も行動しなかったらどうなりますか。2年生は良い学年になりますか。…なりませんよね。プロ委も他の人たちが行動することで初めて前期、いや「2年生」はよりよい学年へと変わっていくのだと僕は思います。



4組会長 村田 琉星 さん

僕が理想とするクラスは、一人一人が高め合い明るく笑顔の絶えないクラスです。そのためには、一緒に悪いところは直していき、良いところは伸ばしていき、みんなに指示を出し、団結力をつくっていきたいです。学年が進級するときには、「2年4組でよかった」と思えるようなクラスにしたいです。2年4組は最高のクラスですが、さらに良いクラスを目指して頑張っていきます。半年間よろしくお願いします。



4組副会長 吉田 華帆 さん

私は、プロ委に入って自分から積極的に挑戦し「ボス」ではなく「リーダー」としてみんなを引っ張っていきたいです。1年生のころも前期のプロ委に入って「挑戦」ということを大事にしていた。しかし、怖さが勝って積極的に挑戦することができませんでした。そのために、失敗してしまったことやその先のことを考えないようにしたいです。私は「失敗したらどうしよう…」「周りの人はどうだろう…」とついマイナスな考えばかりして、後ろにさがってしまいます。なので、考え方から変えて積極的に挑戦したいです。突然ですが、みなさんは「ボス」と「リーダー」の違いはわかりますか。一見同じだと思うかもしれませんが、違いがあります。「ボス」は上に立って命令を出す、「リーダー」は前に立ってみんなを引っ張っていく人のことをさします。この2つの決定的な違いは、自分が一緒に「やるか」「やらないか」ということです。「ボス」は口で言うだけですが、「リーダー」は自分も一緒になってみんなを引っ張りまわす。だから「リーダー」の方が絶対みんながついてきてくれるはず。だから私は、挑戦、リーダーということ 키워ドに頑張りたいと思います。短い間ですがよろしくお願いします。

5組会長 小石 華音 さん …… 学年プログラム委員会副委員長

前期2年5組会長になった小石華音です。私は、1年生の後期に副会長をしていました。大変なこともあったけど、すごく楽しい半年間だったので「次は会長になってみたい」と思い、挑戦してみました。私は半年間で、2年5組をだれでも過ごしやすく楽しいクラスにしていきたいです。そのために、元気な子にも、少し静かな子にも、優しく声をかけて、みんながここに笑顔でいられるようにしたいです。また、私はプログラム委員会副会長になったので、委員長のサポートはもちろん、自分から素敵な学年をつくれるように、頑張っていきます。半年間、一生懸命取り組んでいきます。よろしくお願いします。



5組副会長 堀内 聡介 さん

僕が前期プログラム委員で頑張りたいことは3つあります。1つ目は、自分の仕事に責任感を持ち自分のやるべきことをやるということです。これは、代表としてとても大切なことだと考え自分の一つの目標だと思ったので頑張ろうと思いました。2つ目は、何事にも挑戦するということです。これは、僕の得意なことです。ですが、まだまだためらったりしてしまいます。とても小さなことでも自分からやっていきたいと思っています。3つ目は、メリハリをしっかりとつけることです。楽しむときは思いっきり楽しんだり、集中するときはピシッとしていきたいです。半年間楽しい毎日にしていきましょう。よろしくお願いします。

学年プログラム委員による学年目標が決定

「 **きょう ちょう** **協 挑** **きらめ** **～輝く背中～** 」

